



～力を合わせ、“今”を超える感動を～

みんなが、笑顔の主役!
ENJOY SANGA

CONTENTS

- 開幕に向けてのごあいさつ
京都府知事 西脇 隆俊 / 代表取締役社長 伊藤雅章
- 専貴裁監督インタビュー
- 2023 SEASON ALL PLAYERS
- 2023シーズン開幕までの道のり
- SANGA CREW情報
- アカデミー情報
- 京都サンガF.C.公式アプリ
- スポンサーシップのご案内
- チケット情報

FREE

<https://www.sanga-fc.jp/>



2023シーズンいよいよ開幕!!

TEAM
京都

2023シーズンの開幕おめでとうございます。昨シーズン中は、上位チームにも臆することなくアグレッシブなプレーで勝利を掴むなど、一年を通じて熱い戦いを展開され、府民に喜びと感動を与えていただきました。

J1での戦いも2年目となりますが、今年は、昨シーズンを戦った選手に加え、新戦力が融合し、より一層チームとしての厚みが増したと思います。選手の皆様には、今年のスローガン「Rev up」にもあるように「見ている人の心を震わせる」ような戦いで昨年度以上、多くの観客を魅了するとともに、サポーターの力強い声援を後押しに、より白熱した試合で上位争いを繰り広げていただくことを期待しております。

京都府といたしましても、「TEAM京都コンソーシアム」と連携してオール京都で京都サンガF.C.を応援するとともに、スタジアムにおいて特産品や観光スポットをPRする「ホームタウンデー」を開催するなど、引き続き、京都府中北部地域の交流と観光のゲートウェイとして位置づけ、京都の地域全体を盛り上げてまいります。

京都サンガF.C.の皆様におかれましても心一つにさらなる高みを目指して突き進んでいただき、ともに京都を盛り上げていきましょう。



京都府知事
西脇 隆俊

2023シーズン クラブスローガン

超・感動

～力を合わせ、“今”を超える感動を～

多くの方々の後押しで創り上げることができた“心ふるえる感動”。

私たちはさらなる努力で“今”を超える感動空間を皆様と共に創り上げたい。

輝く未来へ向かって。

日頃より京都サンガF.C.に対しまして、温かいご支援とご声援を賜り誠にありがとうございます。昨シーズンは、12年ぶりのJ1ということで、特にリーグ後半戦では大変厳しい戦いが続きました。

そんな中でも、ファン・サポーターの皆様の力強い後押しを受け、選手達は多くの劇的で感動的なシーンを私たちに見せてくれました。

今シーズンはJ1、2年目、専監督体制3年目となります。日々成長する選手、チームと共にクラブも進化、発展し、昨年を超える感動を皆様と共に作り上げたい。そんな思いで、クラブスローガンを「超・感動」とさせて頂きました。

2023シーズンもサンガに関係する全ての人たちと一体となり、素晴らしいゲーム、素晴らしいスタジアムを共に演出し、大きな感動を一緒に創り上げていきたいと思っております。

何卒、宜しくお願い申し上げます。



株式会社京都パープルサンガ
代表取締役社長

伊藤 雅章

2022シーズンの戦いを振り返ってください。

J2で戦った2021シーズンからのコンセプトをそのまま変えずにJ1で戦ったわけですが、実戦を重ねることによって多くのことを学び、チームは成長することができました。特に、なかなか勝てなくて苦しんだ時期にも自分たちで考えてアクションを起こしてくれた選手たちの成長、連戦が続く時間がない中でコンディショニングや戦術分析に尽力してくれたスタッフの存在のおかげでJ1残留ができたと思っています。

シーズン終了後は、新シーズンに向けてどのような準備をしてきましたか？

イングランド、オランダ、ドイツを訪ねてトレーニングマッチや2部リーグの公式戦を観戦しました。特に収穫が大きかったのは、イングランド2部の試合を見た時で、世界に名だたるビッグクラブとは違い、“ちょうどいい規模”のクラブのサポーターと選手の一体感を知ることができ、監督と話をする機会にも恵まれました。サンガの現在地とこれからの考える上でヒントになることがたくさんありました。収穫は持参したノートにピシッリ書き込んできましたよ。また、欧州で「FIFAワールドカップカタール2022」を観戦し、モロッコの大躍進を見て、監督としてたくさん思うところがありました。カタールと時差のない欧州でテレビ観戦できたので、寝不足にならなかったのも良かったです(笑)。

新たなチームスローガン「Rev up 高みへ」に込めた思いを教えてください。

欧州から帰る途中の飛行機の中で、多くの収穫やヒントを得て、まさに頭の中で何かが湧き上がってくるのを感じていた時、「Revolution(革命)」という言葉がふと思いつきました。これを発展させたキーワードを探し、「加速する」、「(エンジンや機械の)回転速度を上げる」、「(エンジンを)吹かす」という意味の「Rev up」という言葉に辿り着いたのです。自動車レースに例えれば、車をそのまま走らせるのではなく、コースをより速く、より安全に走りきるために、チューンナップを図る必要があります。サッカーにおいても、より高みを目指すためにチームをチューンナップしていきたいという思いを込めました。私が

生まれ育った京都に戻り、サンガの監督に就任して、3シーズン目に入ります。まさにこのシーズンが「ホップ、ステップ、ジャンプ」の「ジャンプ」に当たる年。今まで取り組んできたアグレッシブでハイインテンシティブなスタイルを継続しつつ、すべてにおいてチューンナップしたサンガをお見せしたいと考えています。特に相手の脅威となるプレーを強く意識しているのと、プレー速度が速くなったら速いまま、遅くなったら遅いままではなく、広い視野を持ってさまざまな状況に対応できる柔軟性を身につけることに力を注いでいます。そして、チーム、個人の成長もギアを上げて、去年は1週間かけて取り組んできたことも、1日でやり切れるようになることを目指すことによって、より高みへ向かっていきたいと考えています。

チーム始動日の1月7日には多くのファン・サポーターがサンガタウン城陽に駆けつけてくださいました。

私たちがピッチに入る時、皆さんが送ってくださった熱い激励を受けた瞬間から「次のステップに進みたい」という気持ちが一気に込み上げてきました。今シーズンからプレーする場所としてサンガを選んでくれた新加入選手たちは、今までサンガでプレーしてきた選手と互いに切磋琢磨しながら共に成長し、チームの底力を引き上げてくれる存在になると信じています。今、選手はもちろん、スタッフたちもタイトル争いを意識したシーズンにすべく、勝点や得点をより多く重ねるためのトライを続けています。「現状維持は退化」という言葉がありますが、まさに私たちはファン・サポーターの皆さんの力も含めたみんなの力で上に行く覚悟を持ってこのシーズンに臨みます。昨シーズン、「もつと上に行けたはず」と思った選手が多い中、去年掴んだ自信を確信に変えられるような、さらに充実したシーズンにしたいと思っています。特にホームゲームではたくさんの勝利の喜びをファン・サポーターの皆さんと分かち合い、アウェイではしぶとく勝点を積み上げ、タイトルを狙えるような「強いサンガ」を皆さんに見せられるよう、開幕に向けてめかりない準備を進めていきます。一緒に充実した2023シーズンにしていきましょう!

(インタビュー:2023年1月9日)

2023シーズン チームスローガン

Rev up
高みへ

我々は、スピーディーで、見ている人の心を震わせるような
FOOTBALLを体現し、頂に挑み続けます。

監督 曹 貴裁 Kwi Jae CHO

1969年1月16日生まれ。京都市左京区出身。京都府立洛北高校、早稲田大学を経て日立製作所(船レイソル)、浦和レッズ、ヴェルディ川崎でプレー。現役引退後はケルン体育大学に留学して指導者の道へ進み、川崎フロンターレやセレッソ大阪、湘南ベルマーレで経歴を積んだ。2012-2019年に湘南ベルマーレ監督を務めた後、流通経済大学サッカー部コーチを経て、2021シーズン、京都サンガF.C.の監督に就任。アグレッシブなサンガスタイルのサッカーでさらなる高みを目指す。



PLAYERS

2023

若原 智哉
Tomoya WAKAHARA
1999年12月28日生
滋賀県出身
185cm/87kg
京都サンガF.C.U-18
シュートストップ

1
GK



飯田 貴敬
Takahiro IIDA
1994年8月31日生
茨城県出身
180cm/73kg
清水エスパルス
スピード、ドリブル

2
DF



麻田 将吾
Shogo ASADA
1998年7月6日生
長野県出身
186cm/80kg
カマタマーレ讃岐
頭を使った守備

3
DF



井上 黎生人
Rikito INOUE
1997年3月9日生
島根県出身
180cm/77kg
ファジアーノ岡山
クレーバー、危機察知能力

4
DF



パトリック
PATRIC
1987年10月26日生
ブラジル
189cm/82kg
ガンバ大阪
アグレッシブ、パワー

9
FW



福岡 慎平
Shimpei FUKUOKA
2000年6月27日生
奈良県出身
170cm/69kg
京都サンガF.C.U-18
攻守の運動量、球際

10
MF



山崎 凌吾
Ryogo YAMASAKI
1992年9月20日生
岡山県出身
187cm/82kg
名古屋グランパス
ポストプレー

11
FW



木下 康介
Kosuke KINOSHITA
1994年10月3日生
東京都出身
190cm/85kg
水戸ホーリーホック
強さ、速さ

17
FW



松田 天馬
Temma MATSUDA
1995年6月11日生
熊本県出身
163cm/63kg
湘南ベルマーレ
球際の強さ

18
MF



金子 大毅
Daiki KANEKO
1998年8月28日生
東京都出身
177cm/67kg
浦和レッズ
守備

19
MF



福田 心之助
Shinnosuke FUKUDA
2000年9月4日生
北海道出身
174cm/68kg
明治大学
運動量、オーバーラップ

20
DF



KYOCERA

cocochical®

このこちよさが、セラミックス

▼オンラインストア▼



GOOD DESIGN

生年月日
 出身地(国籍)
 身長/体重
 前所属
 プレーの特徴

★…新加入
 ●…京都サンガF.C.アカデミー出身
 ◆…期限付き移籍より復帰
 ◆…京都サンガF.C.U-18より昇格

アピアタウィア 久
 Hisashi APPIAH TAWIAH
 1998年10月18日生
 愛知県出身
 192cm/83kg
 ペガルタ仙台
 スピード、対人の強さ

5
 DF



三竿 雄斗
 Yuto MISAQ
 1991年4月16日生
 東京都出身
 175cm/70kg
 大分トリニータ
 アーリークロス、ビルドアップ

6
 DF



川崎 颯太
 Sota KAWASAKI
 2001年7月30日生
 山梨県出身
 172cm/70kg
 京都サンガF.C.U-18
 相手の起点をつぶすプレー

7
 MF



荒木 大吾
 Daigo ARAKI
 1994年2月17日生
 千葉県出身
 178cm/72kg
 ジュビロ磐田
 推進力

8
 MF



宮吉 拓実
 Takumi MIYAYOSHI
 1992年8月7日生
 滋賀県出身
 173cm/68kg
 北海道コンサドーレ札幌
 シュート

13
 FW



白井 康介
 Kosuke SHIRAI
 1994年5月1日生
 愛知県出身
 166cm/63kg
 北海道コンサドーレ札幌
 スプリント、運動量、攻守の対応

14
 DF



木村 勇大
 Kimura Yudai
 2001年2月28日生
 大阪府出身
 185cm/84kg
 関西学院大学
 推進力、ゴール前での仕掛け

15
 FW



武田 将平
 Shohei TAKEDA
 1994年4月4日生
 神奈川県出身
 181cm/73kg
 ファジアーノ岡山
 走力

16
 MF



ヴァルネル ハーン
 Warner HAHN
 1992年6月15日生
 スリナム、オランダ
 190cm/88kg
 IFKヨーテボリ(スウェーデン)

21
 GK



一美 和成
 Kazunari ICHIMI
 1997年11月10日生
 熊本県出身
 182cm/81kg
 徳島ヴォルティス
 ポストプレー、シュート

22
 FW



豊川 雄太
 Yuta TOYOKAWA
 1994年9月9日生
 熊本県出身
 171cm/64kg
 セレッソ大阪
 パス

23
 FW



イヨハ 理 ヘンリー
 Osamu Henry IYOHA
 1998年6月23日生
 愛知県出身
 182cm/80kg
 サンフレッチェ広島
 粘り強い守備、攻守に関わること

24
 DF



本道の広東料理を
 香港スタイルで

中国料理
老香港酒家京都
 OLD HONGKONG RESTAURANT KYOTO

四条烏丸 / COCON KARASUMA 地下1階

ご予約・お問い合わせ TEL.075-341-1800
 営業時間 ランチ 11:30-15:30 (L.O.15:00)
 デイナー 17:00-22:00 (L.O.21:00)

香港式ワゴンサービスで
 心ゆくまで味わう
 オーダーバイキング
 ランチ限定 / 90分時間制



PLAYERS

2023

生年月日 ★…新加入
 出身地(国籍) ●…京都サンガF.C.アカデミー出身
 身長/体重 ◆…期限付き移籍より復帰
 前所属 ◆…京都サンガF.C.U-18より昇格
 プレーの特徴

谷内田 哲平

Tepppei YACHIDA
 2001年11月1日生
 新潟県出身
 170cm/64kg
 栃木SC
 ドリブル、パス



25
MF

太田 岳志

Gakuji OTA
 1990年12月26日生
 三重県出身
 190cm/82kg
 カターレ富山
 コーチング



26
GK

山田 楓喜

Fuki YAMADA
 2001年7月10日生
 滋賀県出身
 181cm/73kg
 京都サンガF.C.U-18
 タメをつくる、流れを变える



27
MF

平賀 大空

Sora HIRAGA
 2005年3月2日生
 兵庫県出身
 173cm/71kg
 京都サンガF.C.U-18
 動き出しと仕掛け



28
FW

植田 悠太

Yuta UEDA
 2004年7月6日生
 滋賀県出身
 173cm/65kg
 京都サンガF.C.U-18
 スピードのあるドリブル



29
DF

マイケル ウッド

Michael WOOD
 1999年1月16日生
 ニュージーランド、オランダ
 196cm/89kg
 アルメレシテFC(オランダ)
 キック、セービング



32
GK

三沢 直人

Naoto MISAWA
 1995年7月7日生
 埼玉県出身
 180cm/74kg
 ガイナーレ鳥取
 キックの精度



33
MF

平戸 太貴

Taiki HIRATO
 1997年4月18日生
 茨城県出身
 177cm/68kg
 FC町田ゼルビア
 右足のパス、シュート、攻撃



39
MF

アラン カリウス

Alan CARIUS
 1997年4月4日生
 ブラジル
 175cm/74kg
 アル・アダラーFC(サウジアラビア)
 パワー、テクニック、スピード



41
MF

佐藤 響

Kyo SATO
 2000年3月21日生
 栃木県出身
 168cm/68kg
 サガン鳥栖
 フィジカル、球際



44
MF

パウリーニョ

PAULINHO
 1998年6月26日生
 ブラジル
 171cm/64kg
 FCメグリス・ル・ケウ(ウクライナ)
 テクニック、スピード



47
FW

イスマイラ

ISMAILA
 1998年8月4日生
 ナイジェリア
 188cm/76kg
 福島ユナイテッドFC
 高さ、パワー、スピード



99
FW

TEAM STAFFS

2023

生年月日 ★…新加入
 出身地

監督



曹 貴裁
 Kwi Jae CHO
 1969年1月16日生
 京都府出身

ヘッドコーチ



長澤 徹
 Tetsu NAGASAWA
 1968年5月28日生
 愛媛県出身

コーチ



杉山 弘一
 Koichi SUGIYAMA
 1971年10月27日生
 大阪府出身

コーチ



石川 隆司
 Ryuji ISHIKAWA
 1978年11月11日生
 兵庫県出身

コーチ



若宮 直道
 Naomichi WAKAMIYA
 1983年8月10日生
 岡山県出身

コーチ



涌井 秀人
 Shuto WAKUI
 1993年7月24日生
 群馬県出身

GKコーチ



富永 康博
 Yasuhiro TOMINAGA
 1980年5月22日生
 福岡県出身

フィジカルコーチ



西形 浩和
 Hirokazu NISHIGATA
 1972年6月15日生
 静岡県出身



チーフトレーナー



木本 実
 Minoru KIMOTO
 1967年6月6日生
 京都府出身

トレーナー



白井 佳明
 Yoshiaki SHIRAI
 1969年8月17日生
 埼玉県出身

トレーナー



川田 卓也
 Takuya KAWADA
 1987年10月21日生
 埼玉県出身

トレーナー



堂園 政樹
 Masaki DOZONO
 1998年10月27日生
 鹿児島県出身

主務



大前 直也
 Naoya OMAE
 1994年9月13日生
 群馬県出身

副務



石倉 瑠星
 Ryusei ISHIKURA
 2000年9月26日生
 埼玉県出身

通訳



岡本 剛人
 Yoshito OKAMOTO
 1979年10月20日生
 兵庫県出身

通訳



木村 大樹
 Daiki KIMURA
 1993年5月31日生
 群馬県出身

ホペイロ



松浦 紀典
 Noriyoshi MATSUURA
 1970年12月26日生
 山梨県出身

MATCH SCHEDULE

2023

2023



MEIJIYASUDA J1 LEAGUE

2023明治安田生命J1リーグ 京都サンガF.C.試合日程

節	日程	時間	対戦チーム	会場
1	2/18(土)	14:00	鹿島アントラーズ	サンガスタジアム by KYOCERA
2	2/25(土)	16:00	名古屋グランパス	豊田スタジアム
3	3/4(土)	14:00	FC東京	サンガスタジアム by KYOCERA
4	3/12(日)	15:00	湘南ベルマーレ	レモンガススタジアム平塚
5	3/18(土)	14:00	横浜FC	ニッパツ三ツ沢球技場
6	4/1(土)	14:00	ヴィッセル神戸	サンガスタジアム by KYOCERA
7	4/9(日)	15:00	アビスパ福岡	ベスト電器スタジアム
8	4/15(土)	16:00	ガンバ大阪	サンガスタジアム by KYOCERA
9	4/23(日)	14:00	サガン鳥栖	サンガスタジアム by KYOCERA
10	4/29(土)	15:00	柏レイソル	三協フロンテア柏スタジアム
11	5/3(水)	14:00	川崎フロンターレ	サンガスタジアム by KYOCERA
12	5/7(日)	14:00	横浜F・マリノス	日産スタジアム
13	5/14(日)	13:30	セレッソ大阪	サンガスタジアム by KYOCERA
14	5/19(金)	19:30	北海道コンサドーレ札幌	札幌ドーム
15	5/27(土)	19:00	浦和レッズ	サンガスタジアム by KYOCERA
16	6/4(日)	14:00	サンフレッチェ広島	エディオンスタジアム広島
17	6/11(日)	14:00	アルビレックス新潟	デンカビッグスワンスタジアム

節	日程	時間	対戦チーム	会場
18	6/24(土)	19:00	横浜FC	サンガスタジアム by KYOCERA
19	7/1(土)	18:00	鹿島アントラーズ	県立カシマサッカースタジアム
20	7/8(土)	19:00	ガンバ大阪	パナソニック スタジアム 吹田
21	7/16(日)	19:00	名古屋グランパス	サンガスタジアム by KYOCERA
22	8/6(日)	19:00	柏レイソル	サンガスタジアム by KYOCERA
23	8/12(土)	19:00	FC東京	味の素スタジアム
24	8/19(土)	19:00	北海道コンサドーレ札幌	サンガスタジアム by KYOCERA
25	8/26(土)	19:00	アビスパ福岡	サンガスタジアム by KYOCERA
26	9/2(土) or 3(日)	未定	ヴィッセル神戸	ノエビアスタジアム神戸
27	9/15(金) or 16(土)	未定	浦和レッズ★1	埼玉スタジアム2002
28	9/23(土) or 24(日)	未定	サンフレッチェ広島	サンガスタジアム by KYOCERA
29	9/30(土) or 10/1(日)	未定	サガン鳥栖	駅前不動産スタジアム
30	10/21(土) or 22(日)	未定	湘南ベルマーレ	サンガスタジアム by KYOCERA
31	10/28(土) or 29(日)	未定	アルビレックス新潟	サンガスタジアム by KYOCERA
32	11/11(土)	未定	川崎フロンターレ★2	等々力陸上競技場
33	11/25(土)	未定	セレッソ大阪	ヨドコウ桜スタジアム
34	12/3(日)	未定	横浜F・マリノス	サンガスタジアム by KYOCERA

★1浦和レッズが、AFCチャンピオンズリーグ2023/2024に出場しなかった場合は、9月17日(日)に開催する可能性があります。

★2川崎フロンターレのAFCチャンピオンズリーグ2023/2024の日程次第で、11月12日(日)に開催する可能性があります。

※日程は、今後変更となる可能性があります。追加情報につきましては、随時お知らせいたします。 ※後半日程(9月以降)は、記載されている土・日前後に試合が開催される可能性があります。



あの選手との対戦も！ 国内最高峰のリーグ！

J1、J2、J3の3つで構成されているJリーグの中でも、J1リーグは国内最高のカテゴリー。いずれのクラブも高いレベルの選手が所属しており、去年開催されたFIFAワールドカップ2022カタールに出場する日本代表として選出された選手が所属するチームとの対戦も実現！

上位チームは 国際大会に進出！

J1リーグは優勝を争うだけでなく、上位には国際大会であるAFCチャンピオンズリーグに出場する権利も得られます。昨シーズンは首位の横浜F・マリノスと2位の川崎フロンターレがAFCチャンピオンズリーグ2023本大会へ、サンフレッチェ広島がプレーオフ出場を決めました。

2024シーズンから 20チームに拡大！

昨シーズンは17位、18位のチームがJ2上位2チームと入れ替えになり、16位のサンガがJ1参入プレーオフを戦いました。今シーズンは、最下位のチームのみがJ1昇格プレーオフに優勝したJ2チームと入替になり、J1リーグは2024シーズンから20チームに拡大！ますます盛り上がりそうです。

2023 J.LEAGUE YBC Levain cup

2023Jリーグ YBC ルヴァンカップ (Eグループ) 試合日程

節	日程	時間	対戦チーム	会場
1	3/8(水)	19:00	ガンバ大阪	サンガスタジアム by KYOCERA
2	3/26(日)	15:00	FC東京	味の素スタジアム
3	4/5(水)	19:00	セレッソ大阪	サンガスタジアム by KYOCERA
4	4/19(水)	19:00	セレッソ大阪	ヨドコウ桜スタジアム
5	5/24(水)	19:00	ガンバ大阪	パナソニック スタジアム 吹田
6	6/18(日)	18:00	FC東京	サンガスタジアム by KYOCERA

■プライムステージ

グループステージを勝ち上がった8チームにより、ホーム&アウェイ方式のトーナメント戦を行う。(決勝は1試合のみ)

※プライムステージの組み合わせは、グループステージ終了後に抽選で決定する。

準々決勝 第1戦:9/6(水)、第2戦:9/10(日)

準決勝 第1戦:10/11(水)、第2戦:10/15(日)

決勝 未定



ニューヒーローの ブレイクに期待！

リーグ戦から中2〜3日で開催されることが多いルヴァンカップでは、出場試合数や時間が少ない選手、新人の選手を起用するチームが多く、昨シーズンはサンガも太田岳志選手、当時高校生だった榎田悠太選手らがサンガの選手として初出場を果たしました。また、木村勇大選手もJ1初ゴールを記録。21歳以下の選手を対象とした「ニューヒーロー賞」も設けられており、若い選手の活躍に期待が集まります。



FW28 平賀 大空選手 DF29 榎田 悠太選手

今シーズンは、なんと 関西ダービーが4試合！

プライムステージ(トーナメント戦)への進出を懸けて4チームで対戦するグループリーグで、サンガはガンバ大阪、FC東京、セレッソ大阪と戦います。ガンバ大阪、セレッソ大阪との対戦は平日のナイトゲームになりますが、隣接する大阪府の2チームとの対戦だけに、両チームのファン・サポーターが多数応援に駆けつけ、大盛り上がりになること間違いなし！熱い戦いに注目してください！

新シーズン開幕までの道のり

2023.1.7 トップチーム始動



2023.1.7 必勝祈願

チーム始動日の1月7日、伊藤雅章社長、曹貴裁監督をはじめ、トップチームスタッフ・選手、強化部スタッフで、2023シーズンの必勝祈願に八坂神社へ向かいました。新年で賑わう八坂神社でしたが、八坂神社の皆さまのご配慮・ご協力の下で新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら参拝させていただくことができました。たくさんのファン・サポーターの皆さまに見守られる中、勝利を祈願しました。



絵馬に書いた言葉は何?

気になるのは監督・選手が奉納した絵馬に書かれた言葉。曹貴裁監督は「サッカーの価値、Sportsの持つ力をRev upさせ、たくさんの感動を見ている人と共有し、タイトル争いを目指す」という熱い言葉、川崎颯太選手は「常に明るくポジティブ、アグレッシブに!」と新キャプテンらしい抱負、福岡慎平選手はシンプルに「自分を超える」でした。

2023.1.8 新体制発表会



1月7日、ついに2023シーズンの新チームが始動しました。シーズン最初のミーティングを終え、選手たちがグラウンドに向かうと、サポーターから大きな拍手で出迎えていただきました。まずは曹貴裁監督からファン・サポーターの皆さんへの挨拶があり、続いて新キャプテンに就任した川崎颯太選手も皆さんへのメッセージを送りました。初日練習の一般公開は、2020シーズン以来、実に3年ぶり! 約250名のファン・サポーターの皆さんによる熱いチャントや選手名のコールで最高のシーズンスタートを切ることができました。この様子は「京都サンガF.C.公式アプリ」内の動画コーナーでもライブ中継されました。



1月8日、ホテル日航プリンセス京都にて「2023シーズン京都サンガF.C.新体制発表会」を開催しました。第1部では、伊藤雅章社長より、今シーズンのクラブ方針の説明、さらにクラブスローガン「超・感動」の発表がありました。続いて、安藤淳強化部長代理より、今シーズンのトップチーム強化方針の説明が、最後に、曹貴裁監督から、今シーズンのトップチームについての話や、チームスローガン「Rev Up」の発表がありました。第2部からは、新加入10選手が登場し、選手一人ひとりが意気込みを語っていきました。最後にフォトセッションを行い、約1時間強となった「2023シーズン京都サンガF.C.新体制発表会」を終了。この様子は「京都サンガF.C.公式アプリ」内の動画コーナーでもライブ中継されました。

苦しい時にこそ先頭に立ってチームを鼓舞したい。

MF7 川崎 颯太

昨シーズンは川崎選手にとって初めてのJ1挑戦になりました。前から奪いに行く積極的なディフェンスや湧き上がるような攻撃は強豪チーム相手にも通用する部分があると感じました。ただ、相手が引いていて自分たちがボールを持っている時の攻撃に関しては迫力が足りなかったと思います。

今シーズンからキャプテンに就任しましたね。

まだ21歳なので多少の不安はありましたが、思った以上に周囲の人が受け入れてくれて、いろいろ相談してくるようになりました。チームの状態が良い時、特にキャプテンの役割は大きくありませんが、苦しい時、先頭に立って言葉やプレーでチームをポジティブな方向に持っていけるキャプテンを目指したいです。

新しい選手たちが合流したチームの印象はいかがですか?

チームが若返った印象ですが、アグレッシブに戦うことができ、

前に出ていく能力を持っている選手が多いので、より縦に鋭い攻撃ができるようになったと思います。曹貴裁監督からは去年よりはるかに高いことを要求されていますし、より厚みのある攻撃や強度の高いディフェンスができる、「勝つためのサッカー」ができるチームを目指してトレーニングに取り組んでいます。

チーム、個人としての目標を教えてください。

去年、J1に挑戦して、十分に通用すると感じたので、さらに上積みを見せられるようにしたいです。リーグ戦、ルヴァンカップ、天皇杯すべてで優勝を目指します。個人としては昨シーズンは1ゴールどまりだったので、今シーズンはまず5ゴールを目標としています。そして、もっと存在感を高め、「川崎は良い選手だ」と年間を通じて思われる選手になりたいです。今、タイトルを目指して毎日チーム内で激しい競争が繰り返されていますが、勝ち上がってピッチに立った11人に熱い声援をお願いします。



Sota KAWASAKI

2001年7月30日生まれ。山梨県出身。ヴァンフォーレ甲府U-12、U-15を経て、京都サンガF.C.U-18に加入。トップチーム昇格を果たした2020年から対人の強さやボール奪取において存在感を見せ、アンカーとして定着。今季からキャプテンに任命された。

2023.1.16~28

沖縄キャンプ



1月16日から28日にかけて、新チームは沖縄キャンプを行いました。さまざまなトレーニングメニューが生まれ、チーム内では公式戦のピッチに立つための激しい競争が繰り広げられました。そして、沖縄SV、FC町田ゼルビア、FC琉球とのトレーニングマッチを行い実戦形式でチームの熟成を図りました。また、キャンプ終盤には地元のサッカークラブの子どもたちを対象にサッカー教室も実施しました。



2023.2.4

公開練習試合 vs. ガイナーレ鳥取

サンガスタジアム by KYOCERAで開催された練習試合に、SANGA CREWをご招待。試合観戦だけでなく、試合運営にも参加していただきました。



SANGA CREWによるコイントス



SANGA CREWが試合後の記者会見にも参加



選手に聞いた、“今季のキーマン”はだれ?*

新シーズンに向けて着々と戦術トレーニングやトレーニングマッチを積み重ねているキャンプ中の選手に、“今季のキーマン”を予想してもらいました。
(インタビュー:1月23日~28日)

答えた選手	予想キーマン	理由
1 GK 若原 智哉	▶川崎 颯太	相手をつぶすプレー
3 DF 麻田 将吾	▶若原 智哉	迫力。そして選手会長
4 DF 井上 黎生人	▶家族	家族のためにも戦っているの、プレーの活力
5 DF アビタウエア 久	▶パトリック	得意能力に期待
6 DF 三羊 雄斗	▶武田 将平	同じ左利きで、サッカーが上手い
7 MF 川崎 颯太	▶谷内田 哲平	唯一無二のチャンスメイカー
8 MF 荒木 大吾	▶山崎 凌吾	いてくれるだけで助かる存在
9 FW パトリック	▶川崎 颯太	チームのために走れる選手
10 MF 福岡 慎平	▶パウリーニョ	流れを変えろドリブラー
11 FW 山崎 凌吾	▶宮吉 拓実	92年生まれの力を見せつけるぜ
13 FW 宮吉 拓実	▶太田 岳志	練習は嘘をつかない
14 DF 白井 康介	▶川崎 颯太	チームの中央で、いないといけない存在
15 FW 木村 勇大	▶福田 心之助	攻守両面でアグレッシブなプレーヤー
16 MF 武田 将平	▶麻田 将吾	守備のリーダーシップ、得点にも期待
17 FW 木下 康介	▶ヴァルネル ハーン	未知数な選手
18 MF 松田 天馬	▶金子 大毅	チームの心臓
19 MF 金子 大毅	▶パトリック	得点を決めることが出来る選手
20 DF 福田 心之助	▶木村 勇大	2桁得点に期待
22 FW 一美 和成	▶木下 康介	未知数なプレイヤー
23 FW 豊川 雄太	▶サンガサポーター	スタジアムで一緒に戦う選手たちだ
24 DF イヨハ理 ハンリー	▶川崎 颯太	ポジション的にも、キャプテンという存在でもチームの核
25 MF 谷内田 哲平	▶川崎 颯太	キャプテンシーに期待
26 GK 太田 岳志	▶宮吉 拓実	なんかやってくれそうな感じ
27 MF 山田 楓喜	▶俺	まじで今年は俺でしょ
28 FW 平賀 大空	▶谷内田 哲平	キラーパスナー
29 DF 植田 悠太	▶木村 勇大	2022シーズン、限られた時間の中でも結果を残した
32 GK マイケル ウッド	▶ミー	自分を信じれなくて、誰が自分を信用してくれるのか
33 MF 三沢 直人	▶アビタウエア 久	怪我から復帰して、爆発に期待
39 MF 平戸 太貴	▶木下 康介	未知数
41 MF アラン カリウス	▶パトリック	得点をたくさんとれる選手
44 MF 佐藤 響	▶金子 大毅	チームの心臓
47 FW パウリーニョ	▶マイケル ウッド	良い選手だから



俺様の名前が出てない...

みんなが主役! 応援してなー!



2023シーズンは SANGA CREWがさらに充実!

コース紹介 4つのコースからお好きなコースをお選びいただけます!

コース1

PLATINUM CREW

ゴールドクルーの特典に加え、「好きな選手の直筆サイン&メッセージ付き写真」のプレゼントや、サンガプレミアムシートご招待、ブルメウーボン5000円分など、ワンランク上の豪華な特典を、たくさんご用意しています!

プラチナクルー

ご好評により定員に達したため、受付を終了しております。

NEW 100名限定

50,000円 (税込)

コース2

GOLD CREW

レギュラークルーの特典に加え、オーセンティックユニフォームにオリジナルネームを入れる権利や、スカイボックス招待抽選参加権などの他、SANGA CREWトートバッグがもらえるなど、特別感のあるコースです!

ゴールドクルー

10,000円 (税込)

コース3

REGULAR CREW

タオルマフラーや特典チケットが付くスタンダードコースです。スタジアムイベントへの抽選参加権もあり、はじめての方も継続の方も楽しめる内容です。

レギュラークルー

3,000円 (税込)

コース4

KIDS CREW

毎試合、選手トレーディングカードをプレゼント! スタジアムに行くのが楽しみになる小学生向けのコースです!

キッズクルー

1,000円 (税込)

*新規入会の場合は別途入会金1,000円が必要となります。 *小学生以下の方もプラチナクルー、ゴールドクルー、レギュラークルーへのご入会が可能です。

会員特典 SANGA CREWの皆さまには素敵な特典をプレゼント!

SANGA CREW トートバッグプレゼント!

プラチナクルー ゴールドクルー
2023シーズンからの新アイテム! 試合観戦や日常使いでご利用ください。

NEW

オーセンティックユニフォームオリジナルネーム権利

プラチナクルー ゴールドクルー
2023オーセンティックユニフォームに「12番」とお好きなネームをオリジナルに入れます。



*オンラインショップでの購入限定。
※本機代金及びネーム&ナンバー代金別添

SANGA CREW オリジナルタオルマフラープレゼント!

プラチナクルー ゴールドクルー レギュラークルー
SANGA CREW限定のタオルマフラーをプレゼント!
※キッズクルーは対象外。



SANGA CREWご入会

WEB受付中!

(新規・継続)

※シーズンパスとの同時入会が可能です。
※2023シーズンのSANGA CREW会員資格は「2023年1月1日~2023年12月31日」となります。



他にも特典盛りだくさん! 詳しくはHPへ!

*イラスト・画像は全てイメージです。

3年間の経験を胸に、未来へ羽ばたけ！ 2022年度 京都サンガF.C. U-18卒団式



2022年12月23日(金)、サンガスタジアム by KYOCERAで2022年度京都サンガF.C. U-18卒団式を行いました。まずは伊藤雅章社長、スカラーアスリートプロジェクトでU-18の選手が在籍する立命館宇治高等学校の山本清之様(キャリア教育部長・京都サンガ担当)、京都翔英高等学校の羽深宏様(3年生学年主任)からは、3年間の労いと、未来へ羽ばたく選手たちへの激励などの話がありました。続いて、卒団生の挨拶。サンガで過ごした3年間の思い出や新たなステージでの意気込みを語りました。そして在籍生からは、先輩方から教わったことを糧に目標に向かって努力し続ける強い決意を語り、卒団生へ花束とユニフォームを贈呈しました。卒団生の顔には笑みが溢れたり、涙ぐむ場面が見られたことは印象的でした。そして、U-18監督の石田英之からは、今シーズンの選手たちの成長の話や支えてくれている方々への感謝の気持ちを持つこと、夢を叶えるために次の舞台でも頑張ってもらいたいとのメッセージを送りました。最後に育成部長の李哲洙より、感謝の意を伝えるとともに、卒団生一人一人に向けて、心を込めた熱い言葉をかけ、卒団式は幕を閉じました。



西日本初！* 最新型人工芝ピッチに変貌 育成専用グラウンドの張替完了!! *日本で2例目



新しくなった人工芝グラウンドでトレーニングに励むアカデミーの選手たち

京都サンガF.C.アカデミーの強化とピッチ環境充実の一環として、アカデミーの選手、スクール生が使用するサンガタウン城陽人工芝ピッチの改修工事を1月末に完了しました。今回の人工芝ピッチ改修では高性能アンダーパッドと天然素材チップを用いることで夏場の温度高温化の低減が高いレベルで実現できることが可能で、天然芝に近い感触でプレーできる性能を有しています。サンガアカデミーのコンセプトである「小学生年代から高校生年代までの一貫した指導方針で、「人間性」を重視した「心技体すべてに優れたトップアスリート」の育成」を目指すことにふさわしい、かつアカデミーの足下をしっかりと支えられるピッチが完成しました

2022 AFG CHAMPIONSHIP U-14 優勝!!



京都サンガF.C.U-14(U-14担当コーチ:酒井良)が1月14日(土)~15日(日)にJ-GREEN堺で開催された「2022 AFG CHAMPIONSHIP U-14 全国大会」で優勝しました!今大会の地域予選では9戦全勝(43得点5失点)で関西を制した後、全国大会の今大会でも1回戦から4戦全勝(16得点2失点)で優勝の成績を収めました。また、大会最優秀選手賞(MVP)として、川端彪英選手(中2)、大会最優秀GKとして麻生太郎選手(中2)が表彰されました。

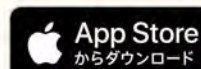
2023シーズンはサンガをもっと身近に!

京都サンガF.C.公式アプリ

アプリの特徴

- Point 1** サンガの最新情報をゲット!
- Point 2** チケット購入からスタジアム入場までアプリで完結!
- Point 3** アプリだけのエンターテインメントを楽しめる!

ダウンロードはこちらから!



【推奨環境(対応OS)】

Android OS 8.0 ~ iOS 13.1 ~

※端末が上記OSに対応していないお客様は、OSのバージョンアップをしてアプリをご利用ください



MDP Web
デジタルマッチテッププログラムに
ここから一発でアクセス!

sangaくじ
ホームゲーム
来場者だけのお楽しみ!



※2022シーズンの賞品の一例

動画ページ
JリーグIDでログインして
限定動画にアクセス!!

来場スタンプ
スタンプの獲得と、
戦績の確認ができる!

STADIUM MAP
行きたい場所が
すぐわかる!

アプリの便利な活用法も
動画でチェック可能!!

SANGA CREW
会員専用ページ
お得意の
会員限定情報を
いち早くチェック!!



KYOTO SANGA F.C.

スポンサーシップのご案内

京都サンガF.C.における、スポンサーシップの考え方

クラブの理念に共感し、トップチームや、普及・育成活動、ホームタウン活動などを応援して下さる企業様や、クラブの素晴らしい観戦環境や発信力などの強みを活用し、自社や社会の課題解決を共に取り組むことをスポンサーシップと考えています。



京都サンガF.C.の強み



最新のスタジアム

2020年に誕生したホームスタジアム「サンガスタジアムby KYOCERA」は、国際試合もできる府内唯一の球技専用スタジアムで、ピッチと観客席が近く臨場感溢れる観戦が可能です。



世界に誇れる育成システム

京セラ、立命館学園、京都サンガF.C.が提携し、グローバルに活躍する世界水準のトップアスリートを育成する「スカラアスリートプロジェクト」など充実の育成システムを有しております。



多彩な地域貢献活動

「サンガに關係する全ての人々と夢と感動を共有し、地域社会の発展に貢献する」という理念のもと、ホームタウン(京都府内14市3町)の皆様にあえられるクラブを目指し活動しております。



約400社のスポンサー

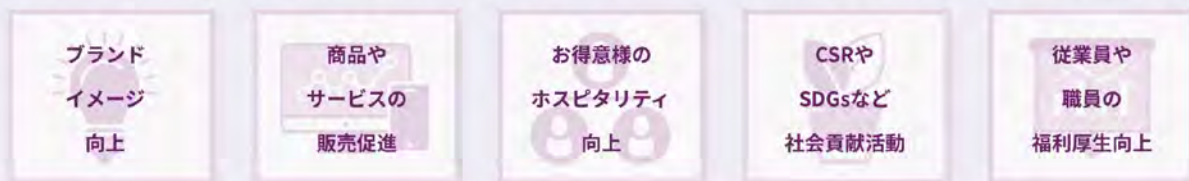
「京都に「リーグを」と25万人の熱い願いのもと誕生した京都サンガF.C.は、京都府下を中心に約400社の企業様にご支援をいただいております。

DATA

ホームゲーム 観客動員数 19.8 万人 <small>2022 J1リーグ戦17試合 1試合平均来場者数1.1万人</small>	ホームゲーム 視聴者数 284.3 万人 <small>2022 J1リーグ戦17試合 1試合平均視聴者数16.7万人</small>	ホームタウン 市町数 14市3町 <small>京都府26市町村 人口カバー率約95%</small>	ホームタウン 活動回数 196 回 <small>2021年シーズン 延べ参加人数0.9万人</small>	トップチーム 昇格選手累計 40 人 <small>スカラアスリート出身23人 2022シーズン在籍人数7人</small>	スポンサー数 385 社 <small>オフィシャルパートナー スポンディングカンパニー含む</small>	ホームページ 閲覧数 144 万PV/月 <small>2022年9月末時点 UU数約162万人</small>	Twitter フォロワー数 7.8 万人 <small>インプレッション数 7,000万回/年</small>	YouTube 登録者数 1.4 万人 <small>動画再生数 約320万回</small>	フリーペーパー 配布数 4 万部/月 <small>設置場所 約100か所</small>

クラブと共にできること

スポンサーの皆様の業種や規模などの違いにより、解決すべき課題もさまざま。背景やニーズに向き合い、京都サンガF.C.が皆さまと協働し、課題解決にお役立ていただけるよう努力いたします。



お問い合わせ

スポンサー募集中!

株式会社 京都パープルサンガ「スポンサー」係

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町87ケイアイ興産京都ビル

TEL 075-212-0635 FAX 075-212-0628

TICKET INFORMATION



駅近



京都駅から電車で約30分!
JR亀岡駅からは徒歩約3分!

屋根付き



全席を覆う屋根付き
なので、快適に観戦!

大迫力



スタンドとピッチの
距離は最短7.5m!!

京都サンガF.C.のホームスタジアム サンガスタジアム by KYOCERAはココがすごい!



メインスタンド



席種

席種も豊富でシートも快適!

エキサイティングシートと
サンガシートご利用の方に
ブランケットとシートクッションを
無料貸し出し中★



バックスタンド



メインスタンド



バックスタンド

●チケットの買い方●

STEP1 JリーグIDを登録する

右のQRコード読み取り、「JリーグID新規登録画面」にアクセス。ID、パスワード、お客様情報を登録してください。



STEP2 チケットを選ぶ

右のQRコード読み取って「チケットサイト」にアクセスし、JリーグIDでログイン。試合、席種、発券方法を指定した後、購入手続きに進みます。



STEP3 チケットを購入

「お支払い方法」とチケットの「お受け取り方法」を選択して「申込を確定する」をタップ!

購入完了!! スマホをお使いの場合は「QRチケット」のご利用が便利です!

席種	区分	前売	当日
サンガプレミアムシート	共通	11,000円	11,500円
エキサイティングシート	共通	7,700円	8,200円
サンガシート	共通	5,700円	6,200円
メインS指定席	共通	4,700円	5,200円
バックS指定席	共通	4,200円	4,700円
バックA指定席	共通	3,700円	4,200円
バルコニー指定席	大人	3,500円	4,000円
	小中高	1,400円	1,700円
バック上層指定席	大人	3,300円	3,800円
	小中高	1,200円	1,500円
ホーム指定席	大人	2,800円	3,300円
	小中高	1,000円	1,300円
南サイドスタンド指定席	大人	2,800円	3,300円
	小中高	1,000円	1,300円
南上層自由席	大人	2,600円	3,100円
	小中高	900円	1,200円
ビジター指定席	大人	2,800円	3,300円
	小中高	1,000円	1,300円

※ビジター指定席の販売枚数や販売状況によって「南サイドスタンド指定席」を設置いたします。
※「南サイドスタンド指定席」は対戦カードによって販売しない席種となり、シーズンパスの対象外となります。
※障がい者チケット、車椅子チケットは公式サイトでご確認ください。

2・3月のホームゲームチケット販売情報

会場/サンガスタジアム by KYOCERA (JR亀岡駅から徒歩約3分)

	一般販売開始日	
J1 第1節	2月18日(土) 14:00	2月11日(土)
	vs. 鹿島アントラーズ	
J1 第3節	3月4日(土) 14:00	2月18日(土)
	vs. FC東京	

	一般販売開始日	
ルヴァンカップ 第1節	3月8日(水) 19:00	2月22日(水)
	vs. ガンバ大阪	



サンガスタジアム by KYOCERAは、スポーツ振興くじ助成金を受けて整備されました。

チケット購入はこちらから!

**オフィシャル
チケットサイト**
KYOTO SANGA F.C.



NEXT

SANGATIMES VOL.112

2023年4月発行予定

京都サンガF.C.オフィシャルフリーペーパー [サンガタイムズ] Vol.111 ※本誌の無断複写(コピー)、転載は、著作権法上の例外を除き固く禁じられております。

2023年2月18日発行 企画ディレクション/京都サンガF.C. 印刷/株式会社グラフィック

発行/株式会社京都パープルサンガ 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町87 ケイアイ興産京都ビル